

取扱説明書

FlexScan[®] S1701-X S1721-X S1902 S1921-X

カラー液晶モニター

重要

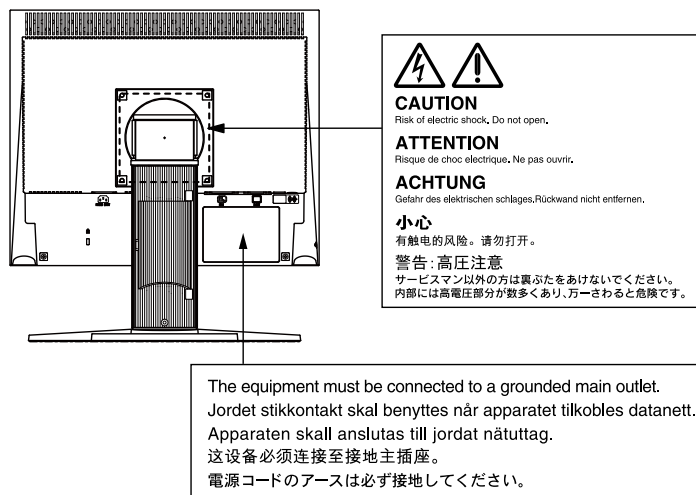
ご使用前には必ず使用上の注意、本取扱説明書およびセットアップガイドをよくお読みになり、正しくお使いください。

-
- ・コンピュータとの接続から使いはじめるまでの基本説明についてはセットアップガイドを参照してください。
 - ・最新の取扱説明書は、当社のホームページからダウンロードできます。
<http://www.eizo.co.jp>
-



【警告表示位置】

ハイトアジャスタブルスタンド例



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

また、製品の付属品（ケーブル含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCI の技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調電波電流を抑制する日本工業規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

Copyright © 2010-2014 EIZO 株式会社 All rights reserved.

1. 本書の著作権は EIZO 株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部を EIZO 株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Mac OS は Apple Inc. の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

VGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。

Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

EIZO ScreenSlicer は EIZO 株式会社の商標です。EIZO、EIZO ロゴ、FlexScan、ScreenManager は EIZO 株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

モニターについて

本製品は、文書作成やマルチメディアコンテンツの閲覧など一般的な用途に適しています。

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

本製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、30 分程度かかりますので、モニターの調整は電源を入れて 30 分以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げて使用されることをおすすめします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。
(「[クリーニングのしかた](#)」(P.4) 参照)

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は 99.9994% 以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店または EIZO サポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。(液晶パネルを押したあとが残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。)

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの(ペン先、ピンセット)などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります(結露)。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

クリーニングのしかた

注意点

- ・ 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
-

参考

- ・ 液晶パネル面のクリーニングには ScreenCleaner (オプション品) をご利用いただくことをおすすめします。
-

液晶パネル面

- ・ 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- ・ 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- ・ 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- ・ 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休憩を取ってください。

もくじ

モニターについて	3	2 - 13 操作ボタンをロックする	19
もくじ	5	● 調整メニューでの調整 / 設定をロックする	19
第 1 章 特長と概要	6	2 - 14 DDC/CI 通信の有効 / 無効を切り替える	20
1 - 1 特長	6	2 - 15 EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り替える	20
1 - 2 各部の名称と機能	7	2 - 16 お買い上げ時の設定に戻す [リセット]	20
1 - 3 機能一覧と調整メニュー基本操作方法	8	● カラー調整値をリセットする	20
第 2 章 設定と調整をする	10	● すべての設定内容をリセットする	20
2 - 1 シンクオングリーン信号の設定をする	10	第 3 章 接続する	21
2 - 2 画像の解像度を設定する	10	3 - 1 複数のコンピュータを接続する	21
表示解像度	10	● 入力信号を切り替える	21
解像度の設定方法	11	● 入力信号の切替方法を設定する [入力信号] ...	21
2 - 3 ユーティリティディスクについて	12	第 4 章 こんなときは	22
● ディスクの内容と概要	12	第 5 章 ご参考に	24
● ScreenManager Pro for LCD / EIZO ScreenSlicer		5 - 1 オプションアーム取付方法	24
を使用するときは	12	5 - 2 省電力モードについて	25
2 - 4 画面の調整をする	13	5 - 3 仕様	26
デジタル信号入力の場合	13	5 - 4 用語集	36
アナログ信号入力の場合	13	5 - 5 プリセットタイミング	38
2 - 5 カラー調整をする	16	第 6 章 アフターサービス	39
● 表示モード (FineContrast (ファインコントラスト) モード) を選ぶ	16		
● 詳細な調整をする	16		
● 各モードの調整項目	16		
● カラーを調整 / 設定する	17		
2 - 6 モニターの電源を自動的に切る			
[オフタイマー]	18		
2 - 7 調整メニューの表示位置を設定する			
[メニューポジション]	18		
2 - 8 電源ランプの点灯 / 消灯を切り替える			
[電源ランプ]	18		
2 - 9 モニター情報を表示する			
[インフォメーション]	18		
2 - 10 表示言語を設定する [言語]	19		
2 - 11 モニターの自動明るさ調整のオン / オフを切り			
替える [Auto EcoView]	19		
2 - 12 EcoView Index でモニターの省電力の度合い			
を表示する	19		

第1章 特長と概要

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1 - 1 特長

- ・ 解像度 1280 × 1024 対応
- ・ ステレオスピーカー搭載
- ・ 省電力機能

消費電力*を抑えることで、二酸化炭素排出量の削減につながります。
本機は省電力のためのさまざまな機能を搭載しています。

- Auto EcoView 機能

モニター正面のセンサーが周囲の明るさを検知し、明るさに応じて自動的に画面の明るさを調整します。

不必要に高い輝度は、環境にも目にも負荷を与えます。輝度を抑えることにより、消費電力の削減と、目への負担を軽減します。

「2 - 11 モニターの自動明るさ調整のオン/オフを切り替える [Auto EcoView]」(P.19) 参照

- EcoView Index 機能搭載

モニターの輝度に応じた省電力の度合いと、電力削減量、CO2 削減量を表示します。

省電力の度合いを意識することで、消費電力の削減につながります。

「2 - 12 EcoView Index でモニターの省電力の度合いを表示する」(P.19) 参照

- ・ FineContrast (ファインコントラスト) 機能を搭載し、表示画像に適した表示モードを選択可能

- 紙に印刷した際の見え方を再現した Paper モードを搭載

「●表示モード(FineContrast(ファインコントラスト)モード)を選ぶ」(P.16) 参照

- ・ 縦型表示対応 (ハイトアジャスタブルスタンド仕様のみ)
- ・ マウスやキーボードを使って画面を調整するソフトウェア「ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)」添付
「2 - 3 ユーティリティディスクについて」(P.12) 参照
- ・ 著作権保護技術 HDCP 対応

* 参考値

- S1701-X

最大消費電力 35W

(輝度最大、製品初期値)

標準消費電力 19W

(輝度 120cd/m²、製品初期値)

- S1721-X

最大消費電力 35W

(輝度最大、製品初期値)

標準消費電力 19W

(輝度 120cd/m²、製品初期値)

- S1902

最大消費電力 27W

(輝度最大、製品初期値)

標準消費電力 15W

(輝度 120cd/m²、製品初期値)

- S1921-X

最大消費電力 37W

(輝度最大、製品初期値)

標準消費電力 22W

(輝度 120cd/m²、製品初期値)

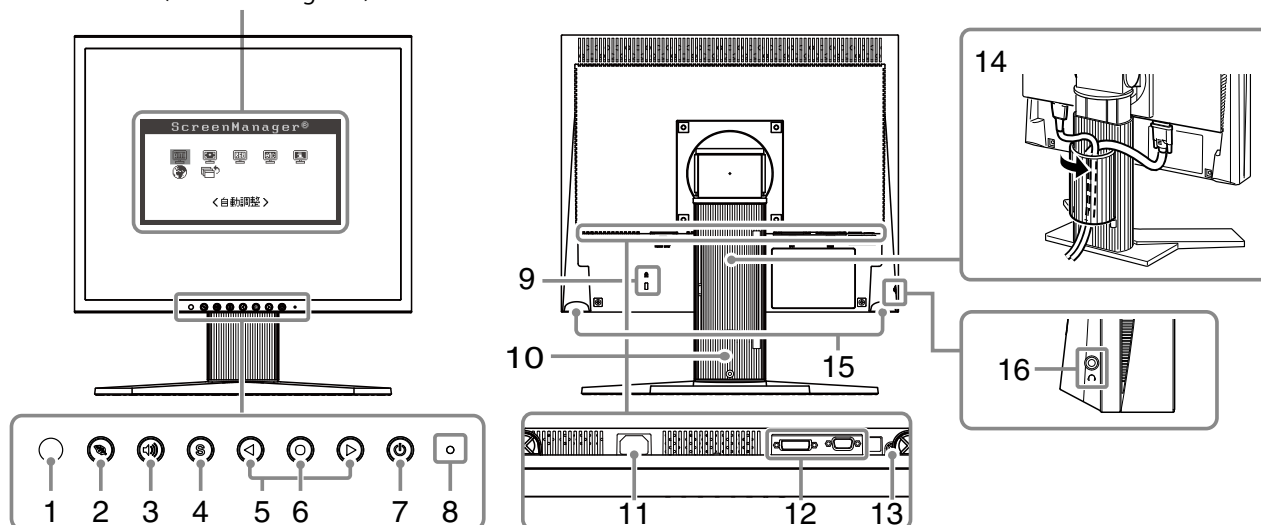
参考

- ・ モニターを縦型表示するためには、縦型表示対応のグラフィックスボードが必要です。モニターを縦型表示にした場合、ご使用のグラフィックスボードの設定を変更する必要があります。詳細は、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。当社ホームページもあわせて参照してください。
(<http://www.eizo.co.jp>)

1 - 2 各部の名称と機能

ハイトアジャスタブルスタンド例

調整メニュー
(ScreenManager※¹)



1	センサー	周囲の明るさを検知します。Auto EcoView(オートエコビュー)機能(P19)
2	EcoViewボタン	Auto EcoViewの設定画面およびEcoView Index(エコビューインデックス)を表示します。(P19)
3	音量調整ボタン	音量設定画面(P8)を表示します。
4	入力切替ボタン	表示する入力信号を切り替えます。
5	コントロールボタン (左、右)	- 明るさ調整画面(P8)を表示します。 - 調整メニューを使って詳細な調整をする場合に(P9)、調整項目を選択したり、調整値を増減します。
6	エンターボタン	調整メニューを表示し、各メニューの調整項目を決定したり、調整結果を保存します。
7	電源ボタン	電源のオン/オフを切り替えます。
8	電源ランプ	モニターの動作状態を表します。 青：画面表示 橙：省電力モード 消灯：電源オフ
9	盗難防止用ロック	Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応しています。
10	スタンド※ ²	高さや角度が調整できます。
11	電源コネクタ	電源コードを接続します。
12	信号入力コネクタ	左：DVI-Dコネクタ／右：D-Sub15ピン(ミニ)コネクタ
13	ステレオミニジャック	ステレオミニジャックケーブルを接続します。
14	ケーブルホルダー	ケーブルを収納します。
15	スピーカー	音声を再生します。
16	ヘッドホンジャック	ヘッドホン接続します。

※¹ ScreenManager は当社調整メニューのニックネームです。使用方法は、P9 を参照してください。

※² 本機はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム（またはオプションスタンド）に取り付けることが可能になります。(「5 - 1 オプションアーム取付方法」(P.24) 参照)

1-3 機能一覧と調整メニュー基本操作方法

画面・カラーを調整したいときは

● メインメニュー（操作方法は P9 参照）



- 調整メニューと EcoView メニューを同時に表示させることはできません。

● EcoView メニュー

- モニターの自動明るさ調整のオン/オフを切り替える [Auto EcoView] P19 参照
 - 1 電源ボタンを押します。
 - 2 左または右を押してオン/オフを切り替えます。
- EcoView Index でモニターの省電力の度合いを表示する P19 参照
電源ボタンを押して表示します。



明るさを調整する

- 1 左または右を押して調整します。

音量を調整する

- 1 音量ボタンを押します。

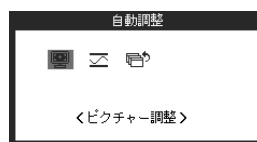


- 2 左または右を押して調整します。

アナログ信号入力の場合のみ

1 画面調整をする（自動調整）

P13 参照



- ちらつきや位置を調整する
[ピクチャー調整] P13 参照
- 色階調を自動調整する
[レンジ調整] P15 参照

2 画面調整をする（詳細調整）

P14 参照

調整メニュー

[アナログ信号入力時]



[デジタル信号入力時]



- 縦縞を消す [クロック※] P14 参照
- ちらつきやにじみをとる
[フェーズ※] P14 参照
- 表示位置のずれを直す
[水平ポジション※] P15 参照
[垂直ポジション※] P15 参照
- 文字や線のぼやけを直す
[スモーキング] P15 参照

「※」はアナログ信号入力の場合に調整できます。

カラー調整をする

P16 参照



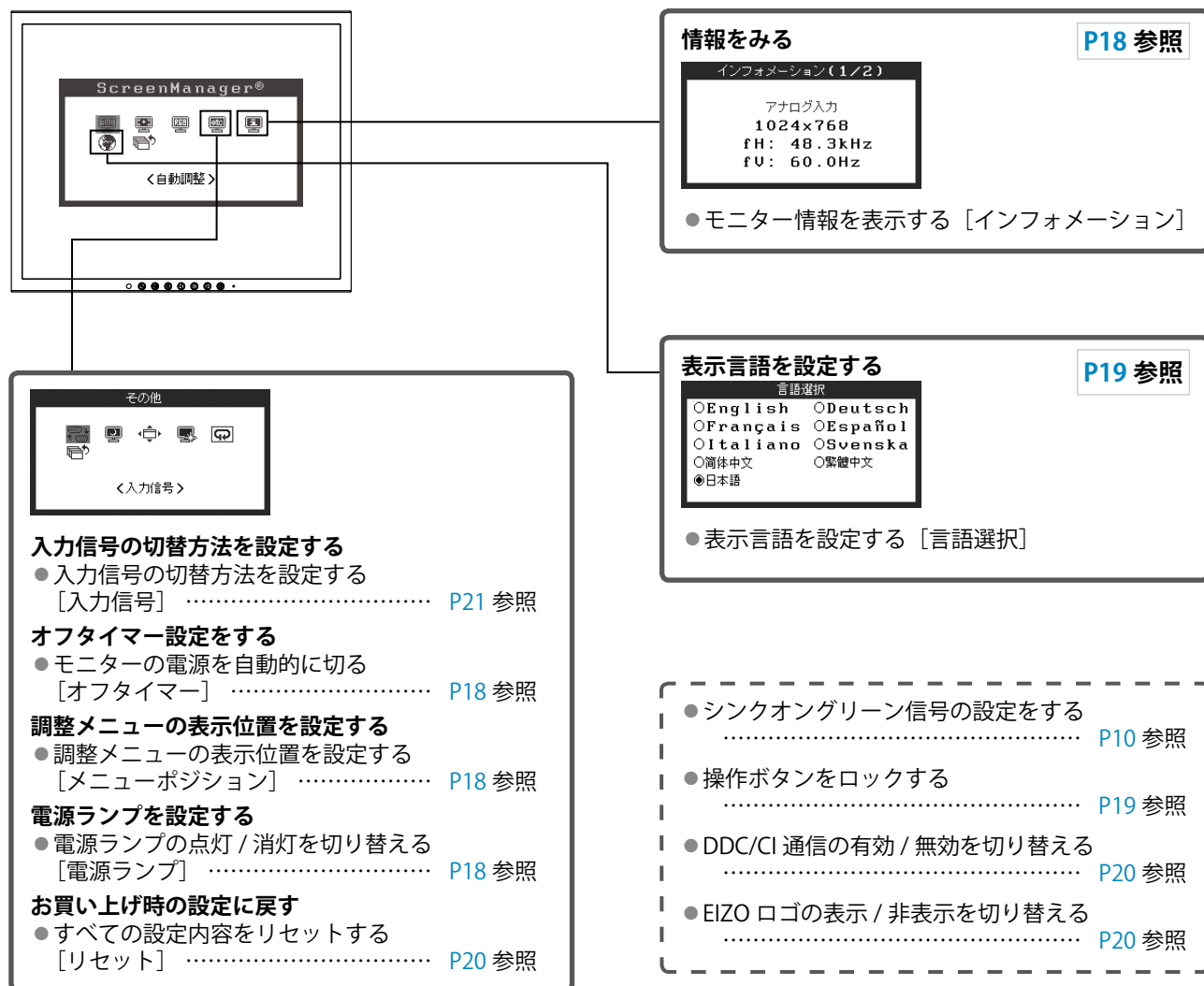
- 表示モード (FineContrast (ファインコントラスト) モード) を選ぶ P16 参照
- 「Custom/EyeCare/Paper/Text/sRGB」それぞれのモードに対して、「ブライトネス / コントラスト / 色温度 / ゲイン」の設定ができます。表示モードごとに設定できる機能は異なります。

お買い上げ時の設定に戻す

- カラー調整値をリセットする
[リセット] P20 参照

便利な設定や調整をしたいときは

● メインメニュー（操作方法は下記参照）



調整メニューの基本操作方法

[調整メニューの表示と機能の選択]

- (1) 操作ボタンの ● を押します。メインメニューが表示されます。
- (2) 操作ボタンの ◀ または ▶ で機能を選択し、● を押します。サブメニューが表示されます。
- (3) 操作ボタンの ◀ または ▶ で機能を選択し、● を押します。調整 / 設定メニューが表示されます。
- (4) 操作ボタンの ◀ または ▶ で調整し、● を押します。設定が確定します。

[調整メニューの終了]

- (1) サブメニューで<リターン>を選択し、● を押します。メインメニューが表示されます。
- (2) メインメニューで<メニューオフ>を選択し、● を押します。調整メニューが終了します。

参考

- ボタンをすばやく続けて 2 回押しても調整メニューを終了させることができます。

第2章 設定と調整をする

2-1 シンクオングリーン信号の設定をする

シンクオングリーン信号を入力する場合は、下記の手順に従って、事前にモニターの [SoG] 設定を変更する必要があります（アナログ信号入力時）。

- (1) ① を押して、モニターの電源を切ります。
- (2) ② を押しながら、① を押してモニターの電源を入れます。
- (3) ③ または ④ で「オン」を選択し、⑤ を押します。

2-2 画像の解像度を設定する

表示解像度

本機は以下の解像度に対応しています。

アナログ信号入力時

解像度	垂直周波数	ドットクロック
640 × 480 (VGA, VESA)	～ 75 Hz	135 MHz (最大)
720 × 400 (VGA TEXT)	70 Hz	
800 × 600 (VESA)	～ 75 Hz	
1024 × 768 (VESA)	～ 75 Hz	
1152 × 864 (VESA)	75 Hz	
1280 × 960 (VESA)	60 Hz	
1280 × 1024 (VESA) ※	～ 75 Hz	

デジタル信号入力時

解像度	垂直周波数	ドットクロック
640 × 480 (VGA)	60 Hz	108 MHz (最大)
720 × 400 (VGA TEXT)	70 Hz	
800 × 600 (VESA)	60 Hz	
1024 × 768 (VESA)	60 Hz	
1280 × 1024 (VESA) ※	60 Hz	

VESA 規格に準拠したグラフィックスボードをご使用ください。

※ 推奨解像度です。（この解像度に設定してお使いください。）

解像度の設定方法

モニターをコンピュータに接続したときに適切な解像度で表示されない場合、または解像度を変更したい場合は、次の手順で解像度を変更します。

● Windows 8 / Windows 7 の場合

1. Windows 8 の場合、スタート画面から「デスクトップ」のタイルをクリックして、デスクトップを表示します。
2. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
3. 表示されるメニューから「画面の解像度」をクリックします。
4. 「画面の解像度」ダイアログで、モニターを選択します。
5. 「解像度」をクリックして変更したい解像度を選択します。
6. 選択したら、[OK] ボタンをクリックします。
7. 確認のダイアログが表示されるので、[変更を維持する] ボタンをクリックします。

● Windows Vista の場合

1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
2. 表示されるメニューから「個人設定」をクリックします。
3. 「個人設定」ウィンドウで「画面の設定」をクリックします。
4. 「画面の設定」ダイアログで「モニタ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
5. 選択したら、[OK] ボタンをクリックします。
6. 確認のダイアログが表示されるので、[はい] ボタンをクリックします。

● Windows XP の場合

1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
2. 表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
3. 「画面のプロパティ」ダイアログが表示されるので、「設定」タブをクリックし、「ディスプレイ」の「画面の解像度」で解像度を選択します。
4. 選択したら、[OK] ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。

● Mac OS X の場合

1. 「アップル」メニューの「システム環境設定」をクリックします。
2. 「システム環境設定」ダイアログが表示されるので、「ハードウェア」欄の「ディスプレイ」をクリックします。
3. 表示されたダイアログで「ディスプレイ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
4. 選択したらすぐに画面が変更されるので、適切な解像度に設定したらウィンドウを閉じます。

2 - 3 ユーティリティディスクについて

本機には「EIZO LCD ユーティリティディスク」(CD-ROM) が付属しています。ディスクの内容やソフトウェアの概要は、下記を参照してください。

● ディスクの内容と概要

ディスクには、調整用のソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内の Readmeja.txt を参照してください。

内容	概要	Windows	Macintosh
Readmeja.txt ファイル		○	○
画面調整パターン集	アナログ信号入力の画面を手動で調整する際に役立つパターン集です。	○	○
ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)	マウスやキーボードを使って画面を調整するソフトウェアです。	○	-
EIZO ScreenSlicer	画面を分割して、複数のウィンドウを効率よく配置するソフトウェアです。	○	-
モニターの取扱説明書 (PDF ファイル)		○	○

● ScreenManager Pro for LCD / EIZO ScreenSlicer を使用するときは

ScreenManager Pro for LCD / EIZO ScreenSlicer のインストール方法、使用方法については、ディスク内のそれぞれの取扱説明書を参照してください。

2 - 4 画面の調整をする

デジタル信号入力の場合

デジタル信号入力の場合は、本機の設定データに基づいて画面が正しく表示されますが、文字や線がぼやけている場合は、手順6の「●文字や線のぼやけを直す [スムージング]」(P.15)にお進みください。

さらに詳細な調整をおこなう場合は「2 - 5 カラー調整をする」(P.16)以降を参照してください。

アナログ信号入力の場合

モニターの画面調整とは、使用するコンピュータに合わせ、画面のちらつきを抑えたり画像の表示位置やサイズを正しく調整するためのものです。

以下の条件を全て満たした場合にセルフアジャスト機能が働きます。

- ・ モニターに初めて信号を入力した場合、または、これまでに表示したことのない解像度や垂直周波数、水平周波数に変更した場合
- ・ 垂直解像度が 480 を超える信号を入力している場合

セルフアジャスト実行後も、画面が正確に表示されていない場合は、快適に使用していただくために、以下の調整手順に従って画面の調整をしてください。

[調整手順]

1 自動調整をします。

● 画面のちらつき・表示位置・サイズを自動調整する

[ピクチャー調整]

- (1) <自動調整>メニューで<ピクチャー調整>を選択し、●を押します。
<自動調整>メニューが表示されます。
- (2) ◀または▶で<実行>を選択し、●を押します。
自動調整機能が働き、画面のちらつき・表示位置・サイズが正しく調整されます。

1 の手順を実行しても画面が正確に表示されていない場合は以降の手順に従って調整をおこなってください。正確に表示された場合は、手順5の「●色階調を自動調整する [レンジ調整]」(P.15)にお進みください。

2 アナログ画面調整用のパターンを準備します。

「EIZO LCD ユーティリティディスク」をコンピュータにセットし、「画面調整パターン集」を開きます。

【注意点】

- ・ 調整はモニターの電源を入れて、30 分以上経過してからおこなってください。(内部の電気部品の動作が安定するのに約 30 分かかります。)

【注意点】

- ・ この機能は画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。コマンドプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。
- ・ 一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。

【参考】

- ・ 「画面調整パターン集」の開きかたおよび内容については、Readmeja.txt を参照してください。

3 アナログ画面調整用のパターンを表示して、再度自動調整をします。

● 画面のちらつき・表示位置・サイズを自動調整する [ピクチャー調整]

(1) 「画面調整パターン集」のパターン 1 を全画面に表示します。



(2) <自動調整>メニューで<ピクチャー調整>を選択し、●を押します。

<自動調整>メニューが表示されます。

(3) ◀または▶で<実行>を選択し、●を押します。

自動調整機能が働き、画面のちらつき・表示位置・サイズが正しく調整されます。

3の手順を実行しても画面が正確に表示されていない場合は、以降の手順に従って調整をおこなってください。正確に表示された場合は、手順5の「●色階調を自動調整する [レンジ調整]」(P.15)にお進みください。

4 調整メニューの<ピクチャー調整>メニューで詳細な調整をします。

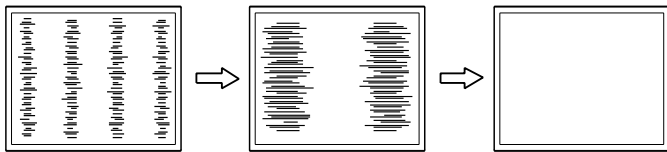
クロック→フェーズ→ポジションを順に調整します。

● 縦縞を消す [クロック]

(1) <ピクチャー調整>メニューで<クロック>を選択し、●を押します。

<クロック>メニューが表示されます。

(2) ◀または▶で縦縞が消えるように調整し、●を押します。調整が完了します。



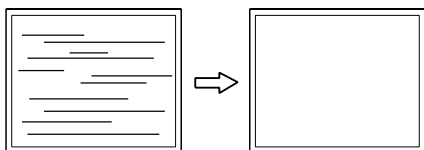
● ちらつきやにじみをとる [フェーズ]

調整範囲：0～63

(1) <ピクチャー調整>メニューで<フェーズ>を選択し、●を押します。

<フェーズ>メニューが表示されます。

(2) ◀または▶で最もちらつきやにじみのない画面に調整し、●を押します。調整が完了します。



参考

- 調整が合ったポイントを見逃しやすいので、コントロールボタンはゆっくり押して調整するようにしてください。
- 調整後、画面全体ににじみやちらつき、横線が出た場合は次の「●ちらつきやにじみをとる [フェーズ]」(P.14)にすすみ調整をおこなってください。

注意点

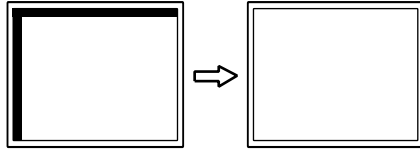
- お使いのコンピュータやグラフィックスボードによっては、完全になくならないものがあります。

参考

- 調整後、画面に縦縞が現れた場合は、「●縦縞を消す [クロック]」(P.14)に戻り、再度調整をおこなってください。(クロック→フェーズ→ポジション)

● 表示位置のずれを直す [水平ポジション] [垂直ポジション]

- (1) <ピクチャー調整>メニューで<水平ポジション>および<垂直ポジション>をそれぞれ選択し、●を押します。
<水平ポジション>または<垂直ポジション>メニューが表示されます。
- (2) 画像の位置が合うように◀または▶で調整し、●を押します。
調整が完了します。



参考

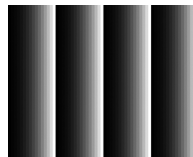
- 液晶モニターは画素数および画素位置が固定であるため、画像の正しい表示位置は1箇所です。ポジション調整とは画像を正しい位置に移動するための調整です。

5 色階調を調整します。

● 色階調を自動調整する [レンジ調整]

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調 (0 ~ 255) を表示できるように調整できます。

- (1) 「画面調整パターン集」のパターン2を全画面に表示します。



- (2) <自動調整>メニューで<レンジ調整>を選択し、●を押します。
- (3) ◀または▶で<実行>を選択し、●を押します。
出力レンジが自動的に調整されます。
- (4) パターン2を閉じます。

6 文字や線のぼやけを直します。

● 文字や線のぼやけを直す [スムージング]

推奨解像度以外の解像度で表示した場合、表示された画像の文字や線がぼやけて見える場合があります。

調整範囲：1 ~ 5

- (1) <ピクチャー調整>メニューで<スムージング>を選択し、●を押します。
<スムージング>メニューが表示されます。
- (2) ◀または▶で調整し、●を押します。
設定が完了します。

2 - 5 カラー調整をする

● 表示モード（FineContrast（ファインコントラスト）モード）を選ぶ

モニターの明るさなどを表示画像に適した表示モードに切り替えることができます。

FineContrast（ファインコントラスト）モードの種類

モード	目 的
Custom	お好みの設定にすることができます。
EyeCare	他のモードに比べて、画面の明るさを低く設定することができます。
Paper	コントラストおよび色温度を低くすることで、紙に印刷したような見え方になります。
Text	文書作成や表計算などの文字表示に適しています。
sRGB	sRGB 対応の周辺機器と色を合わせる場合に適しています。

- (1) 調整メニューの<カラー>メニューを選択し、を押します。
- (2) <カラー>メニューで<カラーモード>を選択し、を押します。
<カラーモード>メニューが表示されます。
- (3) またはでモードを選択し、を押します。
設定が完了します。

● 詳細な調整をする

FineContrast（ファインコントラスト）のモードごとに独立したカラー調整の設定、保存ができます。

● 各モードの調整項目

FineContrast（ファインコントラスト）モードの種類により、調整できる機能が異なります。

○：調整可 ―：調整不可

アイコン	機能名	ファインコントラストモード				
		Custom	EyeCare	Paper	Text	sRGB
	ブライトネス	○	○	○	○	○
	コントラスト	○	―	―	○	―
	色温度	○	○	―	○	―
	ゲイン	○	○	―	―	―
	リセット	○	○	○	○	○

参考

- ScreenManager Pro for LCD を使うと、使用するアプリケーションにあわせて、FineContrast（ファインコントラスト）モードが自動で切り替わります。
（ScreenManagerPro for LCD の取扱説明書「第3章 オートファインコントラスト」参照）

注意点

- 調整はモニターの電源を入れて、30 分以上経過してからおこなってください。
- アナログ信号のカラー調整をおこなうときは、最初にレンジ調整をおこなってください。
（「[色階調を自動調整する \[レンジ調整\]](#)」(P.15) 参照）
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

メニュー	内 容	調整範囲
ブライツネス 	画面全体の明るさを好みの状態に調整します。	0 ～ 100%
	参考 ・調整メニューが表示されていない状態から ◀ または ▶ を押しても、明るさの調整ができます。調整後は ● を押してください。	
コントラスト 	画像のコントラストを調整します。	0 ～ 100%
	参考 ・50% で全ての色階調を表示します。 ・画面の明るさは、はじめに、階調特性を損なうことのないブライツネスで調整することをおすすめします。コントラスト調整は以下のような場合に使用してください。 - ブライツネスが 100% でも画面が暗いと感じた時（コントラストを 50% 以上に設定します） - ブライツネスが 0% でも画面が明るいと感じた時（コントラストを 50% 以下に設定します）	
色温度 	色温度を選択します。	オフ、5000K、6500K、9300K
	参考 ・調整値を「オフ」に設定すると、パネル本来の色になります。 ・「K」表示は調整値の目安としてご利用ください。	
ゲイン 	赤、緑、青をそれぞれ調整し、好みの色調にします。	0 ～ 100% 赤、緑、青のそれぞれの明度を調整することにより、任意の色調を作ります。背景が白またはグレーの画像を表示して調整してください。
	注意点 ・本機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。 参考 ・「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。 ・ゲイン設定時、色温度は「オフ」になります。 ・色温度の値に応じてゲインの値が変わります。	
リセット 	選択しているファインコントラストモードのカラー調整状態をすべて初期状態に戻します。	

参考

- ScreenManager Pro for LCD を使うと、マウスとキーボードの操作でカラー調整をおこなうことができます。また、調整状態をカラーデータとして保存し、読み込むこともできます。（ScreenManager Pro for LCD の取扱説明書「第 4 章 カラー調整」参照）

● カラーを調整 / 設定する

- 調整メニューの<カラー>メニューを選択し、● を押します。
- <カラー>メニューで調整したい機能を選択し、● を押します。
選択した機能メニューが表示されます。
- ◀ または ▶ で調整し、● を押します。
設定が完了します。

2 - 6 モニターの電源を自動的に切る [オフタイマー]

モニターの省電力モードが一定時間続いた時に、モニターの電源を自動的に切る / 切らないの切り替えができます。

設定範囲：無効、有効 (0、1、2、3、5、10、15、20、25、30、45min、1 ～ 5h)

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、を押します。
- (2) <その他>メニューで<オフタイマー>を選択し、を押します。
<オフタイマー>メニューが表示されます。
- (3)  または  で「有効」または「無効」を選択します。
「有効」を選択した場合は、 または  でモニターの電源が切れるまでの時間を選択します。
- (4) を押します。
設定が完了します。

2 - 7 調整メニューの表示位置を設定する [メニューポジション]

調整メニューの表示位置を移動できます。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、を押します。
- (2) <その他>メニューで<メニューポジション>を選択し、を押します。
<メニューポジション>メニューが表示されます。
- (3)  または  で位置を移動し、を押します。
設定が完了します。

2-8 電源ランプの点灯 / 消灯を切り替える [電源ランプ]

画面表示時の電源ランプ (青) の点灯 / 消灯の切り替えができます。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、を押します。
- (2) <その他>メニューで<電源ランプ>を選択し、を押します。
<電源ランプ>メニューが表示されます。
- (3)  または  で「有効」または「無効」を選択し、を押します。
設定が完了します。

2 - 9 モニター情報を表示する [インフォメーション]

入力信号、解像度、機種名などを表示します。

インフォメーション 1/3	入力信号、解像度、水平・垂直周波数
インフォメーション 2/3	DDC/CI 有効 / 無効、SoG (シンクオン グリーン) オン / オフ
インフォメーション 3/3	機種名、製造番号、使用時間

- (1) 調整メニューの<インフォメーション>メニューを選択し、を押します。
<インフォメーション>メニューが表示されます。
- (2) 続けて を押して、設定状況などを確認します。

参考

- ・工場での検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

2 - 10 表示言語を設定する [言語]

調整メニューやメッセージの表示言語が選択できます。

選択できる言語

英語 / ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / スウェーデン語 / 中国語（簡体） / 中国語（繁体） / 日本語

- (1) 調整メニューの＜言語選択＞メニューを選択し、を押します。
＜言語選択＞メニューが表示されます。
- (2) またはで言語を選択し、を押します。
設定が完了します。

2 - 11 モニターの自動明るさ調整のオン / オフを切り替える [Auto EcoView]

Auto EcoView（オートエコビュー）をオンにするとモニター正面のセンサーが周囲の明るさを検知し、明るさに応じて自動的に画面の明るさを調整します。

- (1) を押します。
＜Auto EcoView＞メニューが表示されます。
- (2) またはで「オン」または「オフ」を選択し、を押します。
設定が完了します。

2 - 12 EcoView Index でモニターの省電力の度合いを表示する

モニターの輝度に応じた省電力の度合いと、電力削減量、CO2 削減量を表示します。

- (1) を押します。
EcoView Index が表示されます。
インジケータが右方向に点灯するにつれ、省電力の度合いが高くなります。



2 - 13 操作ボタンをロックする

調整 / 設定した状態を変更できないようにします。

● 調整メニューでの調整 / 設定をロックする

- (1) を押して、モニターの電源を切ります。
- (2) を押しながら、を押してモニターの電源を入れます。
操作を実行するごとにロック / ロック解除が切り替わります。

参考

- Auto EcoView 機能を使用する場合はセンサーをふさがないように注意してください。

参考

電力削減量：ブライトネスの調整値に応じた、バックライト消費電力の低減量です。

CO2 削減量：電力削減量から換算した、モニターを 1 時間使用した場合に削減できる CO2 排出量の目安です。

*数値は「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令（平成 18 年経済産業省・環境省令第 3 号）に定めるデフォルト値（0.000555t-CO2/kWh）」を元に算出しており、国、年度などによって変わる可能性があります。

2 - 14 DDC/CI 通信の有効 / 無効を切り替える

DDC/CI 通信の有効 / 無効を切り替えます。

- (1)  を押して、モニターの電源を切ります。
- (2)  を押しながら、 を押してモニターの電源を入れます。

操作を実行するごとに有効 / 無効が切り替わります。

2 - 15 EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り替える

本機の電源を入れた時に、EIZO ロゴが表示されます。このロゴの表示 / 非表示の切り替えができます。

- (1)  を押して、モニターの電源を切ります。
- (2)  を押しながら、 を押してモニターの電源を入れます。

操作を実行するごとに表示 / 非表示が切り替わります。

2 - 16 お買い上げ時の設定に戻す [リセット]

リセットには、カラー調整のみを工場出荷状態に戻すリセットと、すべての設定内容を工場出荷状態に戻すリセットの 2 種類があります。

● カラー調整値をリセットする

現在選択している FineContrast (ファインコントラスト) モードのカラー調整値のみを初期状態 (工場出荷状態) に戻します。

- (1) 調整メニューの<カラー>メニューを選択し、 を押します。
- (2) <カラー>メニューで<リセット>を選択し、 を押します。
- (3)  または  で「リセット」を選択し、 を押します。

カラー調整値が初期状態になります。

● すべての設定内容をリセットする

すべての設定内容を初期状態 (工場出荷状態) に戻します。

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、 を押します。
- (2) <その他>メニューで<リセット>を選択し、 を押します。
- (3)  または  で「リセット」を選択し、 を押します。

すべての設定内容が初期状態になります。

参考

- DDC/CI の有効 / 無効の状態は、<インフォメーション>で確認することができます。

注意点

- リセット実行後は、リセット前の状態に戻すことはできません。

参考

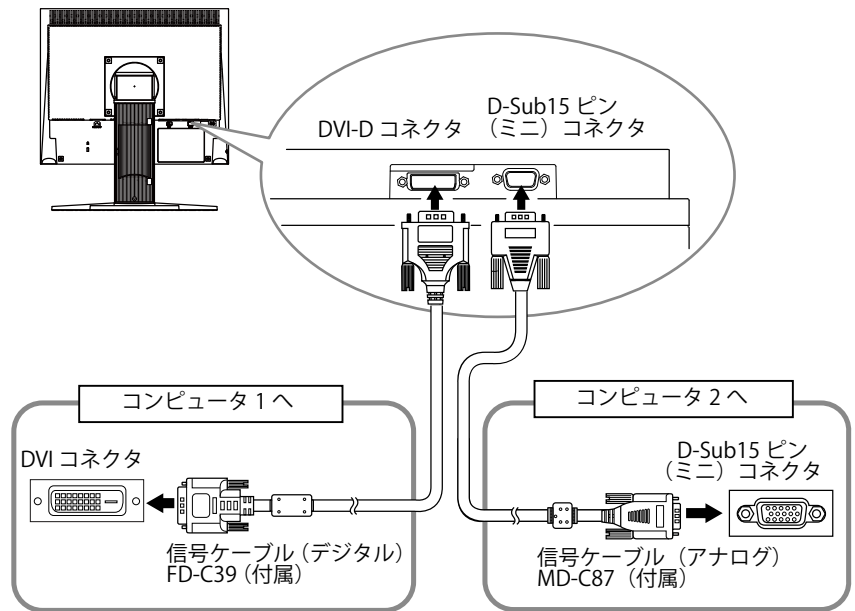
- 初期設定値は、「[主な初期設定 \(工場出荷設定\) 値](#)」(P.30) を参照してください。

第3章 接続する

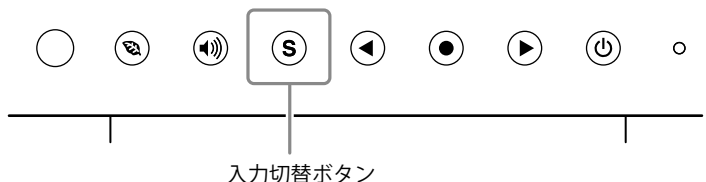
3-1 複数のコンピュータを接続する

本機は、背面の DVI-D、D-Sub15 ピン (ミニ) コネクタに複数のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

接続例



● 入力信号を切り替える



Ⓢ を押して入力信号を切り替えます。押すたびに信号が切り替わります。なお、信号を切り替えた時には、現在表示されている信号の種類（アナログまたはデジタル）が画面右上に 3 秒間表示されます。

● 入力信号の切替方法を設定する [入力信号]

設 定	機 能
オート	コンピュータの電源が切れたり、省電力モードに入ると自動的に他の信号を表示します。
マニュアル	表示中のコンピュータの信号のみを検知します。操作ボタンの Ⓢ で表示させたい入力信号を選択してください。

[設定方法]

- (1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、●を押します。
- (2) <その他>メニューで<入力信号>を選択し、●を押します。
<入力信号>メニューが表示されます。
- (3) ◀ または ▶ で「オート」または「マニュアル」を選択し、●を押します。
設定が完了します。

参考

- ・「オート」が選択されている場合は、全てのコンピュータが省電力モードに入っている場合のみモニターの省電力機能が動作します。

第4章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店または EIZO サポートにご相談ください。

- ・画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- ・画面に関する症状（デジタル信号の場合） → 項目 6 ～ 12 を参照してください。
- ・画面に関する症状（アナログ信号の場合） → 項目 3 ～ 12 を参照してください。
- ・その他の症状 → 項目 13 ～ 15 を参照してください。

症 状	原因と対処方法
1. 画面が表示されない ・電源ランプが点灯しない	・電源コードは正しく差し込まれていますか。電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。 ・⓪を押してみてください。
・電源ランプが点灯：青色	・＜ブライツネス＞、＜コントラスト＞、＜ゲイン＞の各調整値を上げてみてください（P17 参照）。
・電源ランプが点灯：橙色	・⑤で入力信号を切り替えてみてください。 ・マウス、キーボードを操作してみてください。 ・コンピュータの電源を入れてみてください。
2. 以下のようなメッセージが表示される	この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。
・信号が入力されていない場合の表示です。 例： 	・コンピュータによっては電源を入れても信号がすぐに出られないため、左のような画面が表示されることがあります。 ・コンピュータの電源は入っていますか。 ・信号ケーブルは正しく接続されていますか。 ・⑤で入力信号を切り替えてみてください。 ・シンクオングリーン信号を入力する場合は、事前にモニターの [SoG] 設定を変更する必要があります（アナログ信号入力時）（P10 参照）。
・入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。（範囲外の信号は赤色で表示されます。） 例： 	・コンピュータの設定が、本機で表示できる解像度、垂直周波数になっていますか。（P10 参照） ・コンピュータを再起動してみてください。 ・グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 fD：ドットクロック （デジタル信号入力時のみ表示されます） fH：水平周波数 fV：垂直周波数
3. 画像がずれている 	・＜水平ポジション＞、＜垂直ポジション＞調整で画像の位置を合わせてください。 ・ご使用のグラフィックスボードのユーティリティなどに画像の位置を変える機能があれば、その機能を使用して調整してください。
4. 画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている 	・＜クロック＞で調整してみてください（P14 参照）。
5. 画面全体がちらつく、にじむように見える 	・＜フェーズ＞で調整してみてください（P14 参照）。

症 状	原因と対処方法
6. 文字がぼやけて見える	・ コンピュータの設定が、本機で表示できる解像度、垂直周波数になっていますか。(P10 参照) ・ <スモーキング>で調整してみてください (P15 参照)。
7. 画面が明るすぎる / 暗すぎる	・ <ブライトネス>、<コントラスト>を調整してください (LCD モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、ELZO サポートにご相談ください)。 ・ Auto EcoView をオンにしてみてください (P19 参照)。周囲の明るさに応じて自動的に画面の明るさを調整します。
8. 残像が現れる	・ この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。 ・ 長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。
9. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る	・ これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
10. 画面上に干渉縞が見られる / パネルを押したあとが消えない	・ 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
11. 画面にノイズがあらわれる	・ HDCP 方式の信号を入力した場合、正常な画面がすぐに表示されないことがあります。
12. 画像が縦長に表示される	・ モニターとコンピュータを接続するケーブルの種類が正しいか確認してみてください。(セットアップガイドを参照して、正しく接続しなおしてください。)
13. 調整メニューが表示できない	・ 操作ボタンのロックが機能していないか確認してみてください (P19 参照)
14. 自動調整機能が正しく動作しない	・ 自動調整機能はデジタル信号入力時には動作しません。 ・ この機能は画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。コマンドプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。
15. 音が出ない	・ ミニジャックケーブルは正しく差し込まれていますか。 ・ 音量が「0」になっていませんか。 ・ コンピュータおよび音声を再生しているソフトウェアの設定を確認してください。

第5章 ご参考に

5-1 オプションアーム取付方法

本機はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム（またはオプションスタンド）に取り付けることが可能になります。対応しているオプションアーム（またはオプションスタンド）については、当社のホームページをご覧ください。

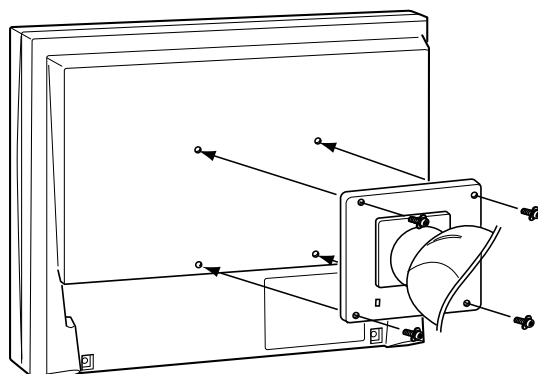
<http://www.eizo.co.jp>

[取付方法]

1 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。

2 スタンド部分を取り外します。（別途ドライバーを準備ください。）
ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ4箇所を取り外します。

3 モニターをアームまたはスタンドに取り付けます。
アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のネジを使って取り付けます。



【注意点】

- 取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA 規格準拠のものをお選びください。取付には本機に付属しているネジ（M4 × 12）をご使用ください。
 - 取付部のネジ穴間隔：100mm × 100mm
 - プレート部の厚み：2.6mm
 - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- アームまたはスタンドを使用する場合は、以下の範囲（チルト角）で使用してください。
 - 上 60° 下 45°（横表示時）
 - 上 45° 下 45°（時計回り 90° に縦表示時）
- ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。

5 - 2 省電力モードについて

■ アナログ信号入力の場合

本機は「VESA DPMS」に準拠しています。

[省電力の流れ]

コンピュータの状態		モニターの状態	電源ランプ
オン		オペレーションモード	青
省電力モード	スタンバイ サスペンド オフ	省電力モード	橙

■ デジタル信号入力の場合

本機は「DVI DMPM」に準拠しています。

[省電力の流れ]

コンピュータの設定に連動し 5 秒後に省電力モードに入ります。

コンピュータの状態	モニターの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	青
省電力モード	省電力モード	橙

【注意点】

- 電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- ステレオミニジャックケーブルが接続されている場合も消費電力は変化します。

5 - 3 仕様

S1701-X

液晶パネル		43cm（17.0）型カラー TFT、ハードコーティング 視野角：左右 160°、上下 160° CR ≥ 10
ドットピッチ		0.264mm
水平走査周波数		アナログ信号入力時：31 ～ 80kHz デジタル信号入力時：31 ～ 64kHz
垂直走査周波数		アナログ信号入力時：50 ～ 75Hz（ノンインターレース） デジタル信号入力時：59 ～ 61Hz（VGA TEXT 時 69 ～ 71Hz）（ノンインターレース）
解像度		1280 ドット× 1024 ライン
ドットクロック（最大）		アナログ信号入力時：135MHz デジタル信号入力時：108MHz
最大表示色		約 1677 万色（約 10 億 6433 万色中／ 10bit LUT）
表示サイズ（水平×垂直）		337.9mm × 270.3mm
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz、0.65A
消費電力	画面表示時	38W（スピーカー動作時） 35W（スピーカー非動作時）
	省電力モード時	0.6W 以下（0.5W typ.） （1 系統入力時、ステレオミニジャックケーブル非接続時、[入力信号]：「オート」設定時、[SoG]：「オフ」設定時）
	電源ボタンオフ時	0.5W 以下（ステレオミニジャックケーブル非接続時）
信号入力コネクタ		DVI-D コネクタ（HDCP 対応）、D-Sub15 ピン（ミニ）
アナログ信号 入力同期信号		セパレート、TTL、正 / 負極性 シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性
アナログ信号 入力映像信号		アナログ、正極性（0.7Vp-p/75 Ω）
デジタル信号伝送方式		TMDs (Single Link)
ビデオ信号メモリー		アナログ信号 26 種
音声出力		スピーカー出力：0.5W + 0.5W（8 Ω、THD+N ≤ 10%） ヘッドホン出力：2mW + 2mW（32 Ω、THD+N ≤ 3%）
ライン入力		入力インピーダンス：47k Ω（typ.） 入力レベル：1.0Vrms（最大）
プラグ＆プレイ機能		VESA DDC 2B/EDID structure 1.3
寸法	本体 （チルトスタンド）	363mm（幅）× 382mm（高さ）× 188mm（奥行き）
	本体 （ハイトアジャスタブルスタンド）	363mm（幅）× 389.5 ～ 489.5mm（高さ）× 205mm（奥行き）
	本体（スタンドなし）	363mm（幅）× 300mm（高さ）× 59mm（奥行き）
質量	本体 （チルトスタンド）	約 4.7kg
	本体 （ハイトアジャスタブルスタンド）	約 5.9kg
	本体（スタンドなし）	約 3.9kg

可動範囲	チルトスタンド	チルト角度：上 30° 下 5°
	ハイトアジャスタブルスタンド	チルト角度：上 30° 下 0° スイーベル角度：右 35° 左 35° 昇降：100mm ローテーション：90°（時計回り）
環境条件	温度	動作温度範囲：5℃～35℃ 輸送保存温度範囲：-20℃～60℃
	湿度	動作湿度範囲：20%～80% R.H.（非結露状態） 輸送保存湿度範囲：10%～80% R.H.（非結露状態）
	気圧	動作気圧範囲：700hPa～1060hPa 輸送および保存気圧範囲：200hPa～1060hPa

S1721-X

液晶パネル		43cm (17.0) 型カラー TFT、ハードコーティング 視野角：左右 178°、上下 178° CR ≥ 10
ドットピッチ		0.264mm
水平走査周波数		アナログ信号入力時：31～80kHz デジタル信号入力時：31～64kHz
垂直走査周波数		アナログ信号入力時：50～75Hz（ノンインターレース） デジタル信号入力時：59～61Hz（VGA TEXT 時 69～71Hz）（ノンインターレース）
解像度		1280 ドット × 1024 ライン
ドットクロック（最大）		アナログ信号入力時：135MHz デジタル信号入力時：108MHz
最大表示色		約 1677 万色（約 10 億 6433 万色中／10bit LUT）
表示サイズ（水平×垂直）		337.9mm × 270.3mm
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz、0.65A
消費電力	画面表示時	38W（スピーカー動作時） 35W（スピーカー非動作時）
	省電力モード時	0.6W 以下（0.5W typ.） （1 系統入力時、ステレオミニジャックケーブル非接続時、[入力信号]：「オート」設定時、[SoG]：「オフ」設定時）
	電源ボタンオフ時	0.5W 以下（ステレオミニジャックケーブル非接続時）
信号入力コネクタ		DVI-D コネクタ（HDCP 対応）、D-Sub15 ピン（ミニ）
アナログ信号 入力同期信号		セパレート、TTL、正 / 負極性 シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性
アナログ信号 入力映像信号		アナログ、正極性（0.7Vp-p/75 Ω）
デジタル信号伝送方式		TMDS (Single Link)
ビデオ信号メモリー		アナログ信号 26 種
音声出力		スピーカー出力：0.5W + 0.5W（8 Ω、THD+N ≤ 10%） ヘッドホン出力：2mW + 2mW（32 Ω、THD+N ≤ 3%）
ライン入力		入力インピーダンス：47k Ω（typ.） 入力レベル：1.0Vrms（最大）
プラグ&プレイ機能		VESA DDC 2B/EDID structure 1.3
寸法	本体 （ハイトアジャスタブルスタンド）	363mm（幅）× 389.5～489.5mm（高さ）× 205mm（奥行き）
	本体（スタンドなし）	363mm（幅）× 300mm（高さ）× 59mm（奥行き）

質量	本体 (ハイトアジャスタ ブルスタンド)	約 5.9kg
	本体 (スタンドなし)	約 3.9kg
可動範囲	ハイトアジャスタ ブルスタンド	チルト角度：上 30° 下 0° スイーベル角度：右 35° 左 35° 昇降：100mm ローテーション：90° (時計回り)
環境条件	温度	動作温度範囲：5℃～35℃ 輸送保存温度範囲：-20℃～60℃
	湿度	動作湿度範囲：20%～80% R.H. (非結露状態) 輸送保存湿度範囲：10%～80% R.H. (非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲：700hPa～1060hPa 輸送および保存気圧範囲：200hPa～1060hPa

S1902

液晶パネル		48cm (19.0) 型カラー TFT、アンチグレア、ハードコーティング 視野角：左右 170°、上下 160° CR ≥ 10
ドットピッチ		0.294mm
水平走査周波数		アナログ信号入力時：31～80kHz デジタル信号入力時：31～64kHz
垂直走査周波数		アナログ信号入力時：50～75Hz (ノンインターレース) デジタル信号入力時：59～61Hz (VGA TEXT 時 69～71Hz) (ノンインターレース)
解像度		1280 ドット × 1024 ライン
ドットクロック (最大)		アナログ信号入力時：135MHz デジタル信号入力時：108MHz
最大表示色		約 1677 万色 (約 10 億 6433 万色中 / 10bit LUT)
表示サイズ (水平 × 垂直)		376.3mm × 301.0mm
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz、0.55A
消費電力	画面表示時	30W (スピーカー動作時) 27W (スピーカー非動作時)
	省電力モード時	0.6W 以下 (0.5W typ.) (1 系統入力時、ステレオミニジャックケーブル非接続時、[入力信号]：「オート」設定時、[SoG]：「オフ」設定時)
	電源ボタンオフ時	0.5W 以下 (ステレオミニジャックケーブル非接続時)
信号入力コネクタ		DVI-D コネクタ (HDCP 対応)、D-Sub15 ピン (ミニ)
アナログ信号 入力同期信号		セパレート、TTL、正 / 負極性 シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性
アナログ信号 入力映像信号		アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75 Ω)
デジタル信号伝送方式		TMDS (Single Link)
ビデオ信号メモリー		アナログ信号 26 種
音声出力		スピーカー出力：0.5W + 0.5W (8 Ω、THD+N ≤ 10%) ヘッドホン出力：2mW + 2mW (32 Ω、THD+N ≤ 3%)
ライン入力		入力インピーダンス：47k Ω (typ.) 入力レベル：1.0Vrms (最大)
プラグ&プレイ機能		VESA DDC 2B/EDID structure 1.3

寸法	本体 (チルトスタンド)	405mm (幅) × 416mm (高さ) × 205mm (奥行き)
	本体 (ハイトアジャスタ ブルスタンド)	405mm (幅) × 406.5 ~ 506.5mm (高さ) × 205mm (奥行き)
	本体 (スタンドなし)	405mm (幅) × 334mm (高さ) × 61.5mm (奥行き)
質量	本体 (チルトスタンド)	約 6.0kg
	本体 (ハイトアジャスタ ブルスタンド)	約 7.2kg
	本体 (スタンドなし)	約 5.2kg
可動範囲	チルトスタンド	チルト角度：上 30° 下 5°
	ハイトアジャスタ ブルスタンド	チルト角度：上 30° 下 0° スイーベル角度：右 35° 左 35° 昇降：100mm ローテーション：90° (時計回り)
環境条件	温度	動作温度範囲：5℃～ 35℃ 輸送保存温度範囲：-20℃～ 60℃
	湿度	動作湿度範囲：20% ～ 80% R.H. (非結露状態) 輸送保存湿度範囲：10% ～ 80% R.H. (非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲：700hPa ～ 1060hPa 輸送および保存気圧範囲：200hPa ～ 1060hPa

S1921-X

液晶パネル		48cm（19.0）型カラー TFT、ハードコーティング 視野角：左右 178°、上下 178° CR ≧ 10
ドットピッチ		0.294mm
水平走査周波数		アナログ信号入力時：31 ～ 80kHz デジタル信号入力時：31 ～ 64kHz
垂直走査周波数		アナログ信号入力時：50 ～ 75Hz（ノンインターレース） デジタル信号入力時：59 ～ 61Hz（VGA TEXT 時 69 ～ 71Hz）（ノンインターレース）
解像度		1280 ドット× 1024 ライン
ドットクロック（最大）		アナログ信号入力時：135MHz デジタル信号入力時：108MHz
最大表示色		約 1677 万色（約 10 億 6433 万色中／ 10bit LUT）
表示サイズ（水平×垂直）		376.3mm × 301.0mm
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz、0.7A
消費電力	画面表示時	40W（スピーカー動作時） 37W（スピーカー非動作時）
	省電力モード時	0.6W 以下（0.5W typ.） （1 系統入力時、ステレオミニジャックケーブル非接続時、[入力信号]：「オート」設定時、[SoG]：「オフ」設定時）
	電源ボタンオフ時	0.5W 以下（ステレオミニジャックケーブル非接続時）
信号入力コネクタ		DVI-D コネクタ（HDCP 対応）、D-Sub15 ピン（ミニ）
アナログ信号 入力同期信号		セパレート、TTL、正 / 負極性 シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性
アナログ信号 入力映像信号		アナログ、正極性（0.7Vp-p/75 Ω）

デジタル信号伝送方式		TMDS (Single Link)
ビデオ信号メモリー		アナログ信号 26 種
音声出力		スピーカー出力：0.5W + 0.5W (8 Ω、THD+N ≤ 10%) ヘッドホン出力：2mW + 2mW (32 Ω、THD+N ≤ 3%)
ライン入力		入力インピーダンス：47k Ω (typ.) 入力レベル：1.0Vrms (最大)
プラグ&プレイ機能		VESA DDC 2B/EDID structure 1.3
寸法	本体 (ハイトアジャスタブルスタンド)	405mm (幅) × 406.5 ~ 506.5mm (高さ) × 205mm (奥行き)
	本体 (スタンドなし)	405mm (幅) × 334mm (高さ) × 61.5mm (奥行き)
質量	本体 (ハイトアジャスタブルスタンド)	約 7.2kg
	本体 (スタンドなし)	約 5.2kg
可動範囲	ハイトアジャスタブルスタンド	チルト角度：上 30° 下 0° スィーベル角度：右 35° 左 35° 昇降：100mm ローテーション：90° (時計回り)
環境条件	温度	動作温度範囲：5°C ~ 35°C 輸送保存温度範囲：-20°C ~ 60°C
	湿度	動作湿度範囲：20% ~ 80% R.H. (非結露状態) 輸送保存湿度範囲：10% ~ 80% R.H. (非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲：700hPa ~ 1060hPa 輸送および保存気圧範囲：200hPa ~ 1060hPa

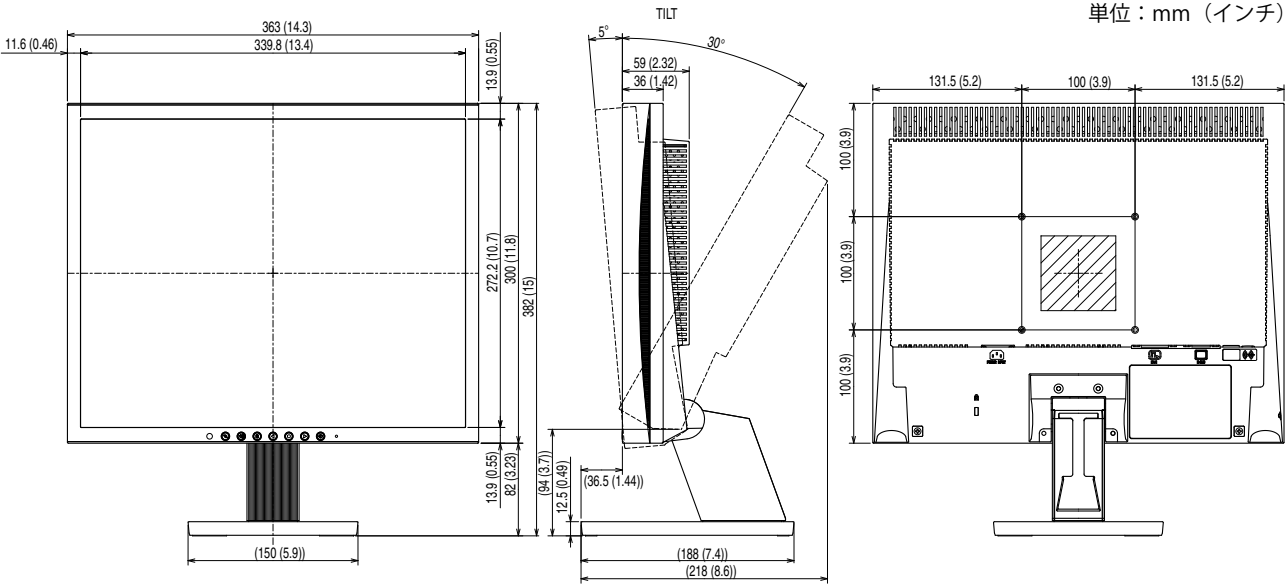
主な初期設定（工場出荷設定）値

Auto EcoView	オン
スムージング	3
ファインコントラストモード	Custom
入力信号	オート
オフタイマー	無効
言語選択	日本語

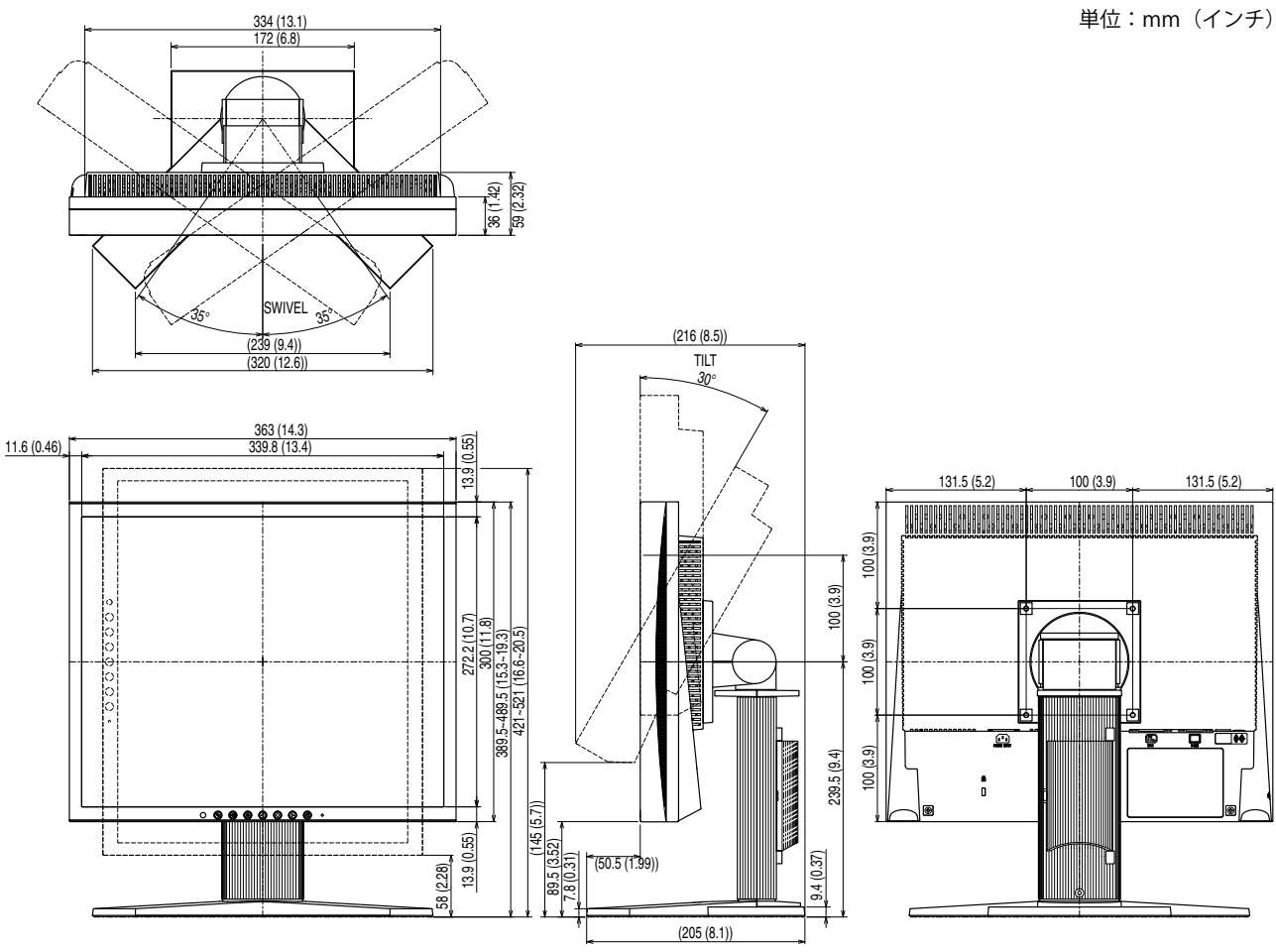
外観寸法

S1701-X

・ チルトスタンド



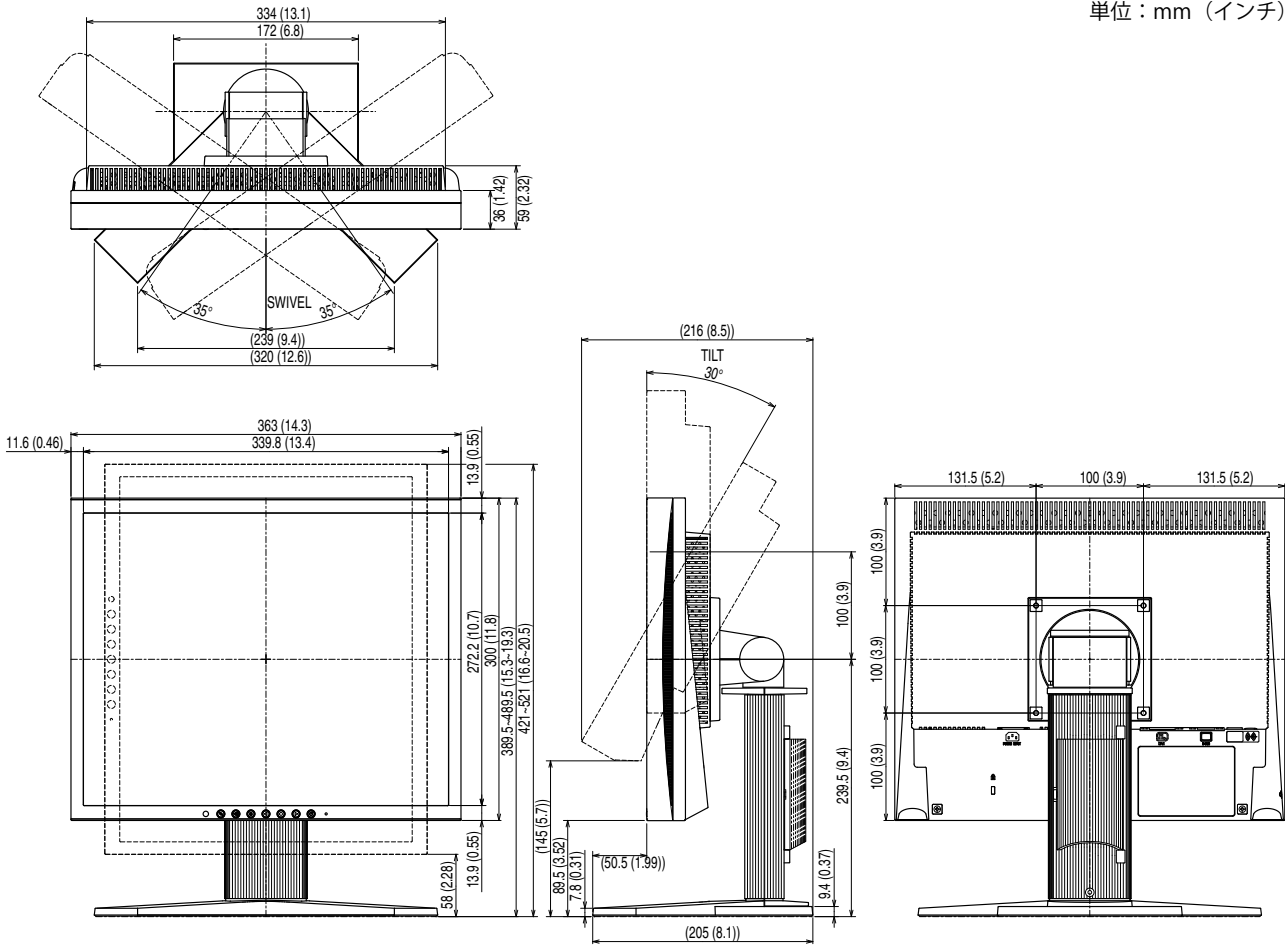
・ ハイトアジャスタブルスタンド



S1721-X

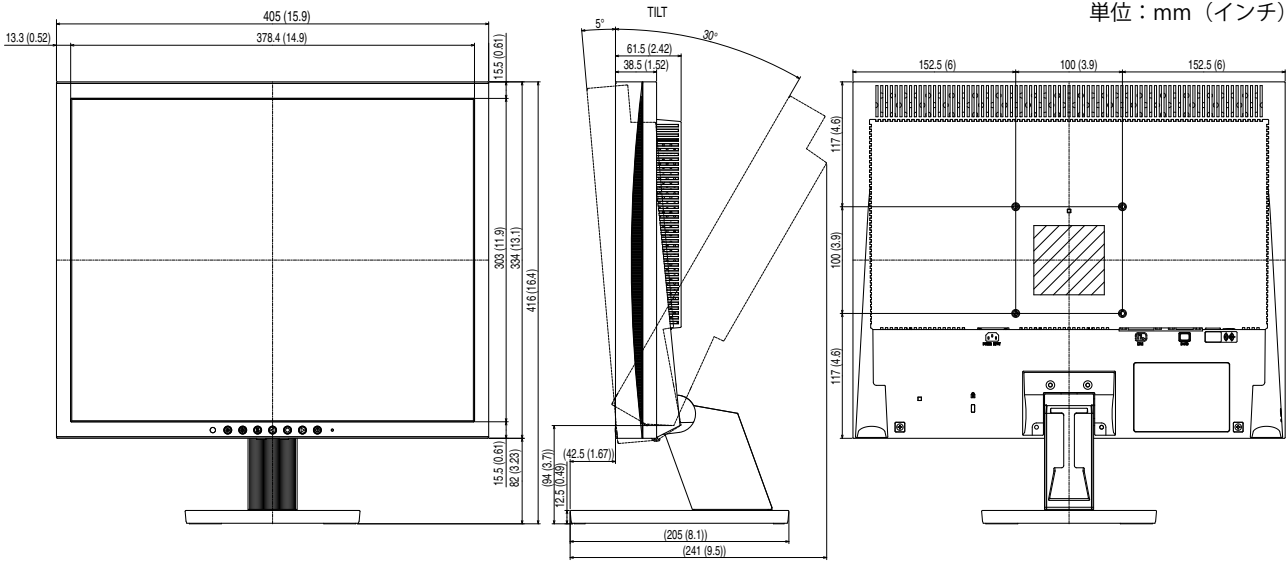
・ ハイトアジャスタブルスタンド

単位：mm（インチ）

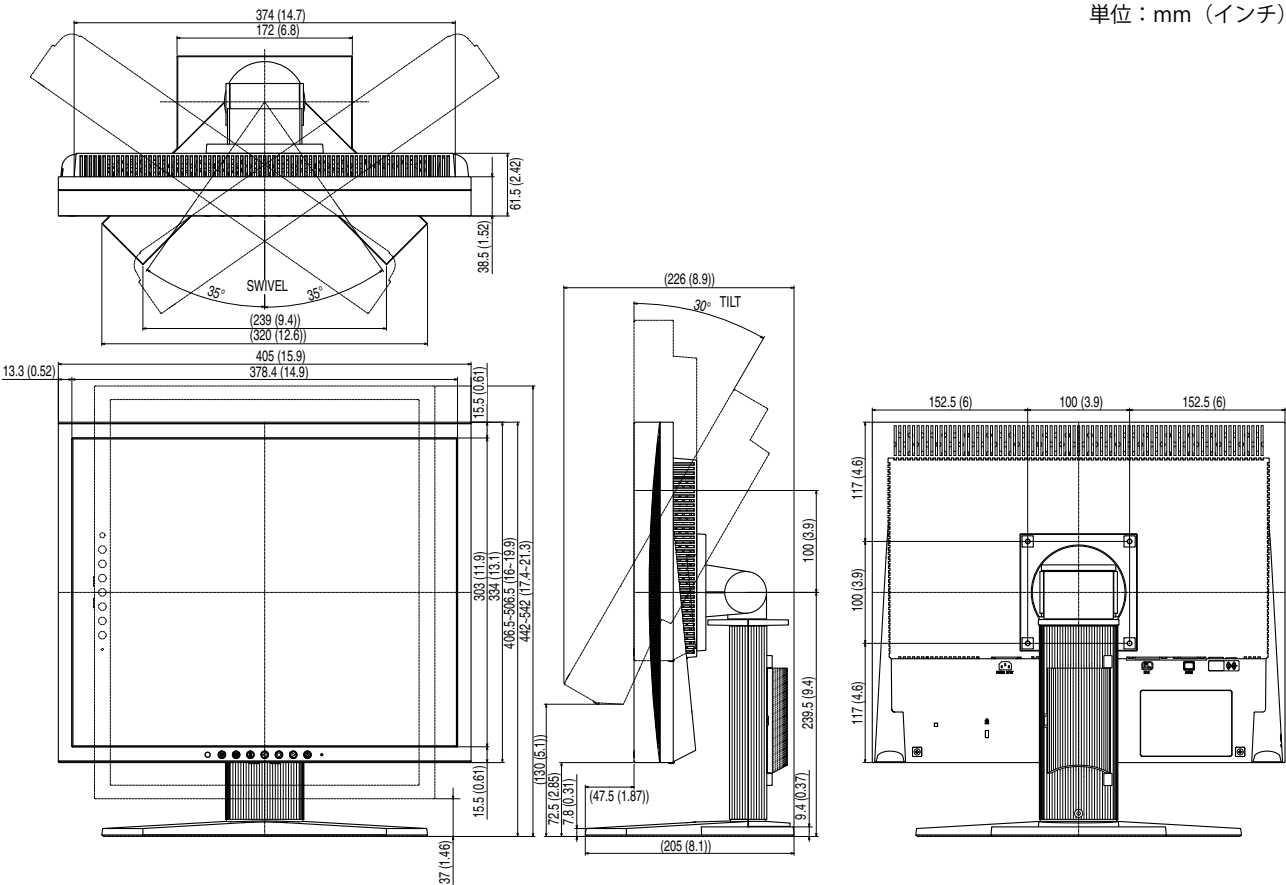


S1902

・チルトスタンド



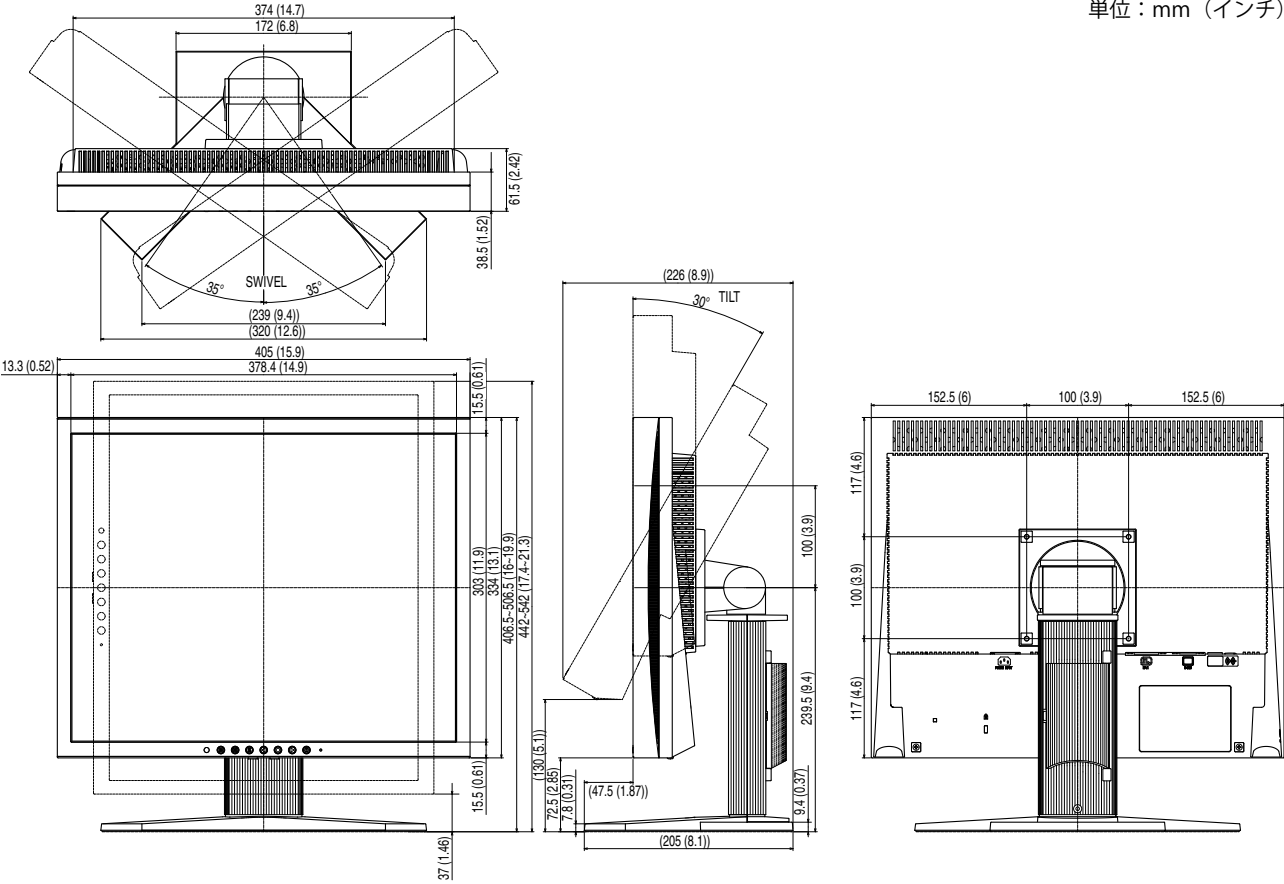
・ハイトアジャスタブルスタンド



S1921-X

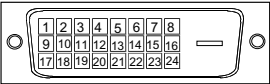
・ ハイアジャスタブルスタンド

単位：mm（インチ）



入力信号接続

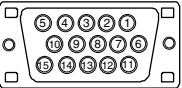
・ DVI-D コネクタ



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	TMDS Data 2-	9	TMDS Data1-	17	TMDS Data 0-
2	TMDS Data 2+	10	TMDS Data1+	18	TMDS Data 0+
3	TMDS Data2/4 Shield	11	TMDS Data1/3 Shield	19	TMDS Data0/5 Shield
4	NC*	12	NC*	20	NC*
5	NC*	13	NC*	21	NC*
6	DDC Clock (SCL)	14	+5V Power	22	TMDS Clock shield
7	DDC Data (SDA)	15	Ground (return for +5V, Hsync and Vsync)	23	TMDS Clock+
8	NC*	16	Hot Plug Detect	24	TMDS Clock-

(NC*: No Connection)

・ D-Sub15（ミニ）コネクタ



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	Red video	6	Red video ground	11	Ground
2	Green video	7	Green video ground	12	Data (SDA)
3	Blue video	8	Blue video ground	13	H.Sync
4	Ground	9	NC*	14	V.Sync
5	NC*	10	Ground	15	Clock (SCL)

(NC*: No Connection)

別売オプション品一覧

クリーニングキット	EIZO「ScreenCleaner」
-----------	---------------------

オプション品に関する最新情報は、当社のホームページをご覧ください。

<http://www.eizo.co.jp>

5 - 4 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K:ケルビン (Kelvin) で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K: やや赤みがかった白色

6500K: 暖色で紙色に近い白色

9300K: やや青みがかった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機種の場合は横 1280 個、縦 1024 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、1280×1024 の解像度であれば、画像は画面いっぱい (1 対 1) に表示されます。

クロック

アナログ入力方式のモニターにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィックスボードのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れます。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の 3 原色であり、画面上に表示されるすべての色は 3 色の組み合わせによって構成されます。3 色のフィルターに通す光の強さ (量) をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

シンクオングリーン

パソコンからモニターに送られる映像信号のうち、垂直同期信号、水平同期信号の各信号をグリーン信号に乗せて出力することです。

フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングタイミングのことです。このタイミングを調整することをフェーズ調整といいます。クロックを正しく調整した後でフェーズ調整をおこなうことをおすすめします。

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調を表示できるように調整します。カラー調整をおこなう前にはレンジ調整をおこなうことをおすすめします。

DDC/CI (Display Data Channel / Command Interface)

VESA によって標準化された、コンピュータとモニター間で設定情報などを双方向にやりとりするための国際規格です。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。

伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル / アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの節電機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON（オペレーションモード）と Active Off（節電モード）が必須となっています。

HDCP (High-bandwidth Digital Contents Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。DVI 端子を経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。出力側と入力側の双方の機器が HDCP 対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっています。

sRGB (Standard RGB)

周辺機器間（モニター、プリンター、デジカメ、スキャナーなど）の「色再現性、色空間」を統一する目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

TMDs (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

VESA DPMS (Video Electronics Standards Association - Display Power Management Signaling)

VESA では、コンピュータ用モニターの省エネルギー化を実現するため、コンピュータ（グラフィックスボード）側からの信号の標準化をおこなっています。DPMS はコンピュータとモニター間の信号の状態について定義しています。

5 - 5 プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているビデオタイミングは以下のとおりです（アナログ信号のみ）。

表示モード	ドット クロック		周波数	極 性
			水平：kHz 垂直：Hz	
VGA 640 × 480@60Hz	25.2 MHz	水平	31.47	負
		垂直	59.94	負
VGA TEXT 720 × 400@70Hz	28.3 MHz	水平	31.47	負
		垂直	70.09	正
VESA 640 × 480@75Hz	31.5 MHz	水平	37.50	負
		垂直	75.00	負
VESA 800 × 600@60Hz	40.0 MHz	水平	37.88	正
		垂直	60.32	正
VESA 800 × 600@75Hz	49.5 MHz	水平	46.88	正
		垂直	75.00	正
VESA 1024 × 768@60Hz	65.0 MHz	水平	48.36	負
		垂直	60.00	負
VESA 1024 × 768@75Hz	78.8 MHz	水平	60.02	正
		垂直	75.03	正
VESA 1152 × 864@75Hz	108.0 MHz	水平	67.50	正
		垂直	75.00	正
VESA 1280 × 960@60Hz	108.0 MHz	水平	60.00	正
		垂直	60.00	正
VESA 1280 × 1024@60Hz	108.0 MHz	水平	63.98	正
		垂直	60.02	正
VESA 1280 × 1024@75Hz	135.0 MHz	水平	79.98	正
		垂直	75.03	正

注意点

- 接続されるコンピュータの種類により表示位置等がずれ、調整メニューで画面の調整が必要になる場合があります。
- 一覧表に記載されている以外の信号を入力した場合は、調整メニューで画面の調整をおこなってください。ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。
- インターレースの信号は、調整メニューで調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。

第6章 アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、EIZO サポートにお問い合わせください。EIZO サポートの拠点一覧は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

保証書について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低7年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZO サポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
保証書の規定にしたがい、EIZO サポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはEIZO サポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い求めの販売店、またはEIZO サポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 / FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ / グラフィックスボード / OS・システムのバージョン / 表示解像度等）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に適合した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収・リサイクルシステムについて

パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。当社は、使用済みモニターの回収・リサイクル体制を構築しており、お客様が本製品をご使用後に廃棄する際は下記の要領でお引取りしています。

なお、詳しい情報については、当社のホームページもあわせてご覧ください。

(<http://www.eizo.co.jp>)

法人のお客様

本製品は、法人のお客様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、有償でお引取りいたします。詳細については下記までお問合せください。

[EIZO サポートネットワーク株式会社]

電話での問合せ受付	FAX での問合せ受付
076-274-7369（専用）	076-274-2416
月曜日～金曜日 （祝日及び当社休日を除く） 9：30～17：30	24 時間受付 但し、回答は営業時間帯 （電話受付時間帯と同じ）

個人のお客様

PC リサイクルマークの無償提供について

本製品は、PC リサイクル対象製品です。当社では、本製品をご購入いただいた個人のお客様に PC リサイクルマークを無償でご提供しております。ご購入後すぐに、下記の Web サイトからお申し込みください。マークは本体背面部のラベルの近くに貼付ください。

情報機器リサイクルセンター

ホームページ：<http://www.pc-eco.jp>

※「PC リサイクルマーク申込」からお入りください。

（回収担当窓口は、情報機器リサイクルセンターにて対応いたします。）

申し込みには、本体の背面部のラベル上に記載されているモデル名と製造番号が必要となります。

PC リサイクルマークについて



個人のお客様が、このマークがついた当社製品の回収を情報機器リサイクルセンターにご依頼いただいた場合は、お客様に料金を負担いただくことなく回収・再資源化いたします。

お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、情報機器リサイクルセンターまでお願いいたします。

情報機器リサイクルセンター

電話：0120-345-989

月曜日～金曜日（祝日及び年末年始を除く）9:00～17:00

关于电子信息产品污染控制标识



本标识根据「电子信息产品污染控制管理办法」，适用于在中华人民共和国销售的电子信息产品。标识中央的数字为环保使用期限的年数。只要您遵守该产品相关的安全及使用注意事项，在自制造日起算的年限内，不会产生对环境污染或人体及财产的影响。上述标识粘贴在机器背面。

• 有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板	×	○	○	○	○	○
机箱	○	○	○	○	○	○
液晶显示器	×	×	○	○	○	○
其他	×	○	○	○	○	○
○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。 ×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。 （企业可在此处，根据实际情况对上表中打“×”的技术原因进行进一步说明）						



EIZO株式会社

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.eizo.co.jp>

第 6 版 2014 年 7 月

03V23126F2
(U.M-S1701-X)